

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リバディキッズ			
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 15 日 ～ 令和 8 年 2 月 15 日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26	(回答者数)	22
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 15 日 ～ 令和 8 年 2 月 15 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 25 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	在籍する専門職の人数が多い	・専門職として、セッション中の状況把握、指導、報告説明をしっかりと行っている	・保護者同席でのセッションを行っているため、より具体的に指導内容の説明を行っていく ・支援の前後での変化がどのようにあったかの記録を行い、本人だけではなく、家族全員の成長につなげていく ・実際に保護者や支援者が取り入れやすい・行いやすい方法について検討・共有を行う
2	保護者・関係先・事業所で連携をしながら支援を行っていること	・子どもの詳細なアセスメントを行い、保護者、職員と情報共有を行っている ・保護者だけではなく、関係機関（こども園や小学校）とも詳細な情報共有を行っている	事業所にてセッションを行い、指導内容のブラッシュアップを行っていく。また、その内容を関係機関にフィードバックを行う
3	高度な専門知識がある	・気になってしまう部分のみをフォーカスするのではなく、子どもと保護者・家族の全体像を把握する	困っている部分だけにフォーカスするのではなく、子どもと家族の人生をトータルで考えてセッションを行っていく 障害とは関係ないと感じる部分でもしっかりと状況の理解を進め、最適と思われる支援を行っていく

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・需要増加に伴い、利用希望の調整が難しい	・特定の時間帯（午前中の早い時間や夕方、土曜日など）に希望が集中している ・県外・市外からの利用者希望もあるため	・利用頻度の調整を行う ・サービス提供時間の調整
2	・職員の知識・経験の増加	・職員の知識、経験の違いで助言の解像度が変わる	・研修機会の創出 ・外部研修への参加 ・研修費用の援助 ・事業所全体として一貫した高い水準での支援を目指す
3			